

「第13回 生活と意識についての国際比較調査」

「健康と暮らしについての調査」について

(調査企画) 大阪商業大学 JGSS 研究センター

(調査協力) 京都大学 大学院 教育学研究科 教授 岩井八郎

(調査実施) 一般社団法人 中央調査社

調査の目的

この調査は、学術調査として文部科学省と科学研究費の研究助成を受けて行なわれています。営利目的の調査ではありません。調査結果は、日本や海外の教育・研究機関、行政機関で活用され、日本人の健康・暮らしに対する考え方や、現代社会の問題が分析されます。

調査の時期

調査は1月下旬から2月下旬までの約4週間に全国いっせに行なわれます。中央調査社の十分に経験を積んだプロの調査員が、質問用紙の配付にうかがいます。調査員は調査員証を携帯し、時節柄、マスク着用などのウイルス感染予防に取り組みながら稼働いたします。



ご協力をお願いする回答者の皆様

日本に在住する満20～89歳の6,600人の方々が対象です。法律にもとづいて、お名前やご住所などをこの調査以外の目的で使用しないことを誓約し、全国の自治体の厳正な審査を受け、住民基本台帳を閲覧させていただきました。地域や性別、年齢がかたよらないように、何人おきというように、日本全国から無作為に選ばせていただきました。

お問い合わせ先

○調査の実施に関するご質問やご都合が悪い場合のご連絡

一般社団法人 中央調査社
〒104-8179 東京都中央区銀座 5-15-8

E-mail: office@crs.or.jp
TEL: 0120-48-5351 (フリーダイヤル)
【平日 9:00～17:00】

○調査の趣旨や内容についてのご質問

大阪商業大学 学術研究事務室
〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10

【平日 10:00～17:00】
E-mail: jgss@daishodai.ac.jp
TEL: 06-6785-6139

京都大学 大学院 教育学研究科
〒606-8501 京都市左京区吉田本町

E-mail: iwai.hachiro.2r@kyoto-u.ac.jp
TEL: 075-753-3003

学内立ち入り制限で自宅からのオンライン授業のため教育学研究科からの転送電話に出られない場合は、折り返しご連絡しますので、研究科にご伝言ください。またはメールでお尋ねください。

これまでにお寄せいただいたご質問は裏面に記載しております。参考までにご覧ください。